



## 平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社ニチリン

コード番号 5184 URL <http://www.nichirin.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 清水良雄

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 森本幾雄

TEL 079-252-4151

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日

平成24年9月11日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	19,541	25.2	1,015	836.7	1,024	459.9	631	—
23年12月期第2四半期	15,607	△13.0	108	△88.6	183	△81.6	△119	—

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 978百万円 (—%) 23年12月期第2四半期 △109百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年12月期第2四半期	70.26	—
23年12月期第2四半期	△13.24	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	30,704	—	10,976	—	—	32.5
23年12月期	29,764	—	10,158	—	—	30.9

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 9,968百万円 23年12月期 9,183百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年12月期	—	6.00	—	6.00	12.00
24年12月期	—	6.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	40,000	19.5	1,900	151.9	2,000	193.1	1,300	—	144.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期2Q	9,000,000 株	23年12月期	9,000,000 株
② 期末自己株式数	24年12月期2Q	11,946 株	23年12月期	11,946 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期2Q	8,988,054 株	23年12月期2Q	8,988,484 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.21(2)「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) セグメント情報等 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年1月1日～平成24年6月30日）における世界経済は、1～3月においては概ね堅調に推移していましたが、4月以降、欧州においては、財政・金融危機の再燃により景気が低迷し、この影響を受け、中国・アセアン地域・インド等の新興国経済においても景況感が悪化しております。また、米国においては、回復傾向にあった経済も雇用情勢や個人消費の減速等問題を抱え足踏み状態にあります。一方、国内経済は、東日本大震災やタイ洪水の影響からようやく持ち直し、一時期の円高の修正などにより企業の生産活動にも明るさが見え始めていましたが、欧州危機の再燃による円高の定着、株価低迷等により、企業業績にも影響が出始めており、先行き不透明感が高まっております。

当社グループの主要事業分野である日本自動車業界に関する状況は次のとおりであります。

当第2四半期連結累計期間における国内自動車各社は、昨年の東日本大震災やタイ洪水による減産分の挽回生産や、エコカー補助金の復活による販売増の追い風もあり、生産を大幅に拡大しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における国内四輪車販売台数は、前年同四半期比53.6%増の294万台、四輪車輸出台数は前年同四半期比35.2%増の248万台、国内四輪車生産台数は、前年同四半期比53.0%増の524万台となりました。一方、国内乗用車メーカー8社の海外生産台数は、北米市場の回復や中国・アセアン・インド等の新興国市場においても概ね堅調に推移したため、前年同四半期比27.2%増の796万台となりました。なお、国内二輪車メーカーについては、タイ洪水の生産支援により、国内生産台数は前年同四半期比5.1%増の31万台となり、国内販売台数は前年同四半期比1.9%増の20万台となりました。

このような環境下、当第2四半期連結累計期間の売上高は、19,541百万円（前年同四半期 15,607百万円）、営業利益は1,015百万円（前年同四半期 108百万円）、経常利益は1,024百万円（前年同四半期 183百万円）、四半期純利益は631百万円（前年同四半期 四半期純損失119百万円）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

#### ① 日本

東日本大震災やタイ洪水による生産減の挽回のため、国内四輪車メーカーからの受注が大幅に増加したことやエコカー補助金復活の追い風により、売上高は14,478百万円（前年同四半期 12,118百万円）となりました。利益面においては、生産の拡大に対し要員管理に努め、固定費の増加を抑えた結果、営業利益は362百万円（前年同四半期 営業損失220百万円）となりました。

#### ② 北米

北米市場の回復および東日本大震災やタイ洪水による生産減の挽回等、好調に推移し、売上高は4,272百万円（前年同四半期 3,341百万円）、営業利益は83百万円（前年同四半期 営業損失39百万円）となりました。

#### ③ 中国

欧州の財政・金融危機等の影響により、自動車生産の伸びの鈍化はありましたが、売上高は3,335百万円（前年同四半期 2,909百万円）となり、営業利益は、材料価格の上昇や人件費増加等もあり337百万円（前年同四半期 303百万円）となりました。

#### ④ アジア

二輪車市場が概ね堅調に推移したことやインドネシア子会社の本格稼働（平成23年10月から）により、売上高は2,128百万円（前年同四半期 424百万円）、営業利益は271百万円（前年同四半期 5百万円）となりました。

#### ⑤ 欧州

経済の冷え込みにより、売上高は529百万円（前年同四半期 566百万円）となり、営業損失35百万円（前年同四半期は営業利益 19百万円）となりました。

### (2) 連結業績予想に関する定性的情報

第1四半期は、東日本大震災やタイの挽回生産、更にはエコカー補助金による追い風もあり想定以上に好調に推移しました。4月以降は欧州の財政・金融不安の再燃、更には円高の影響を受けたものの第2四半期累計期間としては、計画に対し、微減にとどまりました。

歴史的な円高の定着により、付加価値の高い四輪車の生産・輸出が減少する傾向が鮮明になり、また、中国市場の停滞感はあるものの、年後半にはアセアン地域を中心とした新興国から徐々に回復基調となるものと予測しております。

現時点では、不確定な要素もあるものの新興国市場の年後半からの回復を見込み、通期の業績に関しては、平成24年5月9日に公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。

このような中、グループを挙げての原価低減、徹底した生産の効率化、グローバルメリットの追求により、一層

の利益確保と計画の達成に注力してまいります。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

### （4）追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,212,841	4,313,389
受取手形及び売掛金	6,984,733	6,907,668
商品及び製品	1,597,502	1,505,685
仕掛品	2,118,288	1,967,807
原材料及び貯蔵品	1,041,713	1,106,984
繰延税金資産	150,922	172,650
その他	1,176,048	996,819
貸倒引当金	△47,118	△45,482
流動資産合計	16,234,931	16,925,522
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,469,933	6,629,175
減価償却累計額	△4,178,825	△4,273,747
建物及び構築物（純額）	2,291,107	2,355,427
機械装置及び運搬具	12,884,849	13,327,474
減価償却累計額	△10,001,810	△10,241,600
機械装置及び運搬具（純額）	2,883,039	3,085,874
土地	3,587,862	3,620,045
建設仮勘定	295,887	141,372
その他	2,308,304	2,381,836
減価償却累計額	△2,139,462	△2,193,225
その他（純額）	168,842	188,611
有形固定資産合計	9,226,739	9,391,331
無形固定資産		
のれん	3,123	2,476
その他	177,567	170,835
無形固定資産合計	180,690	173,311
投資その他の資産		
投資有価証券	2,639,569	2,844,028
繰延税金資産	827,891	691,190
その他	662,442	690,541
貸倒引当金	△7,450	△11,740
投資その他の資産合計	4,122,452	4,214,020
固定資産合計	13,529,882	13,778,664
資産合計	29,764,813	30,704,186

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,653,609	7,315,610
短期借入金	583,190	220,206
1年内返済予定の長期借入金	1,550,189	1,739,406
未払法人税等	89,129	91,691
繰延税金負債	10,476	13,569
賞与引当金	73,887	170,443
その他	1,295,885	1,573,902
流動負債合計	11,256,368	11,124,829
固定負債		
長期借入金	3,293,598	3,746,866
再評価に係る繰延税金負債	959,448	959,448
繰延税金負債	28,400	27,337
退職給付引当金	3,414,410	3,315,632
役員退職慰労引当金	162,050	174,620
負ののれん	3,613	1,732
その他	488,693	377,286
固定負債合計	8,350,214	8,602,924
負債合計	19,606,582	19,727,754
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,729,000	1,729,000
資本剰余金	1,655,608	1,655,608
利益剰余金	5,765,112	6,342,697
自己株式	△6,509	△6,509
株主資本合計	9,143,211	9,720,795
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	534,191	657,923
土地再評価差額金	1,735,632	1,735,632
為替換算調整勘定	△2,229,768	△2,145,699
その他の包括利益累計額合計	40,054	247,855
少数株主持分	974,965	1,007,781
純資産合計	10,158,230	10,976,432
負債純資産合計	29,764,813	30,704,186

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	15,607,574	19,541,057
売上原価	13,483,831	16,351,589
売上総利益	2,123,743	3,189,468
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	565,080	637,695
貸倒引当金繰入額	1,261	△2,320
役員報酬	99,940	116,399
役員退職慰労引当金繰入額	8,340	14,758
給料及び手当	566,358	608,775
賞与引当金繰入額	32,359	41,562
退職給付費用	30,654	32,026
法定福利費	87,046	93,395
旅費及び交通費	75,561	68,052
租税公課	34,068	38,899
賃借料	67,228	61,185
減価償却費	41,715	38,821
のれん償却額	12,478	646
その他	393,258	424,234
販売費及び一般管理費合計	2,015,351	2,174,132
営業利益	108,392	1,015,335
営業外収益		
受取利息	9,812	4,903
受取配当金	17,779	17,408
為替差益	—	16,807
負ののれん償却額	1,880	1,880
持分法による投資利益	76,975	6,113
助成金収入	28,123	2,861
その他	49,730	34,426
営業外収益合計	184,300	84,400
営業外費用		
支払利息	54,763	49,847
為替差損	23,985	—
貸倒引当金繰入額	—	5,500
その他	30,932	19,752
営業外費用合計	109,681	75,099
経常利益	183,010	1,024,636



（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成23年1月1日 至平成23年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成24年1月1日 至平成24年6月30日）
特別利益		
固定資産売却益	131	1,254
貸倒引当金戻入額	12,747	—
投資有価証券売却益	7,660	—
特別利益合計	20,538	1,254
特別損失		
固定資産売却損	80	8
固定資産除却損	14,580	3,529
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,130	—
特別損失合計	19,790	3,538
税金等調整前四半期純利益	183,759	1,022,353
法人税、住民税及び事業税	154,757	204,009
法人税等調整額	93,251	49,942
法人税等合計	248,009	253,951
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△64,249	768,401
少数株主利益	54,768	136,888
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△119,017	631,512

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△64,249	768,401
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34,803	123,732
為替換算調整勘定	9,000	78,429
持分法適用会社に対する持分相当額	△19,550	7,911
その他の包括利益合計	△45,352	210,072
四半期包括利益	△109,602	978,473
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△171,804	839,313
少数株主に係る四半期包括利益	62,201	139,159

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年1月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	中国	アジア	欧州			
売上高								
外部顧客への売上高	9,264,254	3,340,429	2,157,276	279,235	566,379	15,607,574	—	15,607,574
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,853,824	692	752,205	145,538	—	3,752,260	△3,752,260	—
計	12,118,078	3,341,121	2,909,482	424,773	566,379	19,359,835	△3,752,260	15,607,574
セグメント利益又は 損失(△)	△220,610	△39,185	303,052	5,468	19,152	67,878	40,513	108,392

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額40,513千円には、セグメント間の未実現損益40,703千円等が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成24年1月1日 至平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	中国	アジア	欧州			
売上高								
外部顧客への売上高	10,631,105	4,270,844	2,268,553	1,840,979	529,573	19,541,057	—	19,541,057
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	3,847,810	1,823	1,066,819	287,504	—	5,203,958	△5,203,958	—
計	14,478,915	4,272,668	3,335,373	2,128,484	529,573	24,745,015	△5,203,958	19,541,057
セグメント利益又は 損失(△)	362,973	83,396	337,458	271,334	△35,493	1,019,669	△4,334	1,015,335

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△4,334千円には、セグメント間の未実現損益△4,416千円等が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。